|  |  |
| --- | --- |
| **17**（月） | の |
|  | **エペ1章1～13節**　たちのなるとイエス・キリストから、みとがあなたがたにありますように。(2) |
|  | Remnantはに、、のをして、３のえをけましょう。そのからのがてきて、237、５のとうえをわうでしょう。には、なみことばのれにりましょう。そのとき、いっしょにるえをけます。は、をしましょう。がにえてくださったとをってするりのをわうのです。Remnantには、れないされたがあります。１つ、イスラエルのをれば、７のわざわいがあるのがえます。７のレムナントは、のごとにのなをしました。２つ、はにな10のをくださいました。すべてがののにあります。たちのはのことなのでです。３つ、にわたってされていて、とこしえまであるのです。このによって、たちはをしてってのためにすることができます。いまはのににることをりましょう。Remnantはみことばをして24りのにりましょう。りのは、くごとにをかして、をかします。 |
|  | 、のいのちとのに、ののみことばがみますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.07.20.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **18**（火） | にどのようにえるのでしょうか/キリストがになれば |
|  | **使2章41～47節、伝2章11節～3章9節**　らはいつも、たちのえをり、わりをち、パンをき、りをしていた。(使2:42) |
|  | ほとんどのは、わざわいのできています。これがです。がみでRemnantにキリストをえてくださり、わざわいからしてくださいました。いまは、このをわざわいのにいるにえてあげましょう。１つ、にうをりましょう。のでこののほかに、たちがわれるべきはにえられていないからです。にうは、ただキリストしかありません。そのでれば、すべてがえられます。もちくことができます。しいをささげればのきながえられます。できるです。２つ、だれがのであるかによって、えがわります。はわれていず、のをつであるサタンにつかまっています。そのは\*まれながらりをけるべきです。われたのに、イエス・キリストを\*とわず、\*ラビだとっているのもいます。に、のがいます。このは、がでなく、キリストをのにとしておえしたです。キリストをじるできるは、のがにることができません。Remnantは、キリストがになるりをしましょう。\*まれながらりをけるべき - にをれてサタンのどもであることをします。\* - をします。\*ラビ - ユダヤがするやがいをぶときにうことばです。 |
|  | 、にって、キリストをののとしておえするりをすることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.01.23.237火曜弟子訓練1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **19**（水） | ののにとどまる/とう |
|  | **ヨハ15章1～7節**　あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまっているなら、でもしいものをめなさい。そうすれば、それはかなえられます。(7) |
|  | RemnantにえられたののみことばとRemnantのがするのをましょう。このようにみことばをわっていると、しいことがあっても、すべてをみことばのでることができます。そうするなら、のので、にうことができます。１つ、ダニエルはののにってもかまわないというほど、とのがしっかりしていました。「そうしたら、どうなるだろう」としませんでした。Remnantは、の、のであるとしいをつことができます。りので、いつもともにおられるとにいをわえばいのです。たちはがくださるをかるので、すべてのことはになります。２つ、はしいみをえるとわれました。、にうみをわいましょう。イエスもスケジュールをってりにされました。サタンがをすることができないように、、、のスケジュールをめて、のみことばをにめましょう。そのにのがのことであるとりましょう。たちは、ただキリストがなであることをえて、のみをからめましょう。りのでにうせなのをちましょう。 |
|  | 、ののでにうRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.01.23.237火曜弟子訓練2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **20**（木） | たちのすべてをっておられる/キリストのでつの |
|  | **詩139篇1～10節、ピリ1章12～21節**　あなたはのるのもつのもっておられくからのいをみられます。(詩139:2) |
|  | ミッションがあるは、ずえをけます。ジョージ・ミュラーは、をけるというミッションをけてにりました。はミュラーにをえるえをえてくださいました。このえをRemnantがけるためにえておくことがあります。１つ、は、たちのすべてのことをっておられます。たちは、イエス・キリストのをじればいのです。イエス・キリストはたちをうと、いのちです。キリストのをじれば、のがれます。サタンはキリストをれるので、たちがをえることをもいます。サタンは、もしています。そして、はのをさせるをたちにえてくださいました。そのをりましょう。２つ、キリストのでじていれば、るがわります。をっていたヨブは、とてもきなしみのでもをみませんでした。ヨブは、がをえられた、のようにてるようにされるとしました。このとき、サタンがひざまずきました。Remnantはのときにえられるえのをってしましょう。いまはがにえてくださったミッションをつけすようにりましょう。 |
|  | 、がにくださったミッションをつけすRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.01.23.237火曜弟子訓練3講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **21**（金） | とめ |
|  | **Ⅱコリ1章1～11節**　は、どのようなしみのときにも、たちをめてくださいます。それでたちも、たちがからけるめによって、あらゆるしみのにあるたちをめることができます。(4) |
|  | Remnantがける\*は、ほかのをめるためのをうです。のめをけるです。それなら、Remnantはをどのようにればいのでしょうか。１つ、をれるはありません。ヨブ325とＩヨハネ418～19をれば、いつもして、をじないでれるにがました。Remnantは、すべてのはにせて、のをにればいのです。２つ、はとのであり、のです。ののRemnant７は、すべてのをにしました。ペリシテは、イスラエルをしめけましたが、サムエルがきているにははありませんでした。３つ、は\*わりのをかすです。わりのには、と、がこります。しかし、わりはすべてのにがべえられたにるのです。このとき、Remnantはのみことばをして、いて、ればいのです。Remnantはのみことばをとしてけて、りましょう。りのをっているチームがされれば、のをえるのきをることができます。\*：みやしみとわざわいをわせてうことばです。\*わりの：イエスがおまれになったときからされるまでのののことをいます。 |
|  | 、のでなのみことばをけるRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.07.21.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **22**（土） | ののにっている |
|  | **Ⅱコリ4章1～15節**　たちは、このをののにれています。それは、このりれないがのものであって、たちからたものではないことがらかになるためです。(7) |
|  | たちはをいたのですが、たちのにはがっています。そのは、りれないがのものであって、たちからたものではないことをからせるためだとわれました。たちのには、どんながっているのでしょうか。１つ、のがくださった「いのちの」がっています。127ののかたち、27ののいのちの、218のエデンののをRemnantにえてくださったのです。２つ、「いの」がっています。がれたごとに、はびといのえをさせてくださいました。315のの、614の、エジプト318ののいけにえ、イザヤ714、マタイ1616のきておられるのであるキリストのによって、たちはわれました。３つ、のをかすりのがっています。イエスが、だれもめることができないやぐらをててくださり、だれもめることができないをむようにされ、のをかすしるべをえてくださいました。Remnantは、とてもすばらしいをっています。このをっているRemnantは、にびることがありません。このをって、りでわいましょう。 |
|  | 、がくださったをにわいますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.07.21.2部 |